

メール配信システムacmailer(エーシーメーカー) をお使いの皆さん 最新バージョンにアップデートしてありますか？

一斉送信メールや、メールマガジンの配信で利用される、acmailer(エーシーメーカー)というメール配信システムには脆弱性があります。バージョンアップ等の対策をしないと、サイバー犯罪の踏み台とされたり、個人情報漏えいする被害に遭うおそれがあります。

最新バージョンにアップデートされているか、確認をお願いします！！ (バージョン4.0.3以前は危険！！)
(DB版1.1.5以前)

～脆弱性①～ CVE-2021-20617

- 脆弱性による影響
ログインID及びパスワードの上書き
- 対象バージョン
acmailer Ver 4.0.1以前
acmailer DB版 Ver1.1.3以前
- 修正方法
1 バージョンアップする
2 バージョンアップが難しい場合は、「init_ctl.cgi」ファイルを削除する
- 不正アクセスの確認方法
「init_ctl.cgi」に対する不審なアクセスログを確認する。インストール時以外に複数回「init_ctl.cgi」に対するアクセスがある場合は、登録情報が漏えいしている可能性があります。

～脆弱性②～ CVE-2021-20618

- 脆弱性による影響
 - ・ acmailer全権限の取得
 - ・ メールリスト、ログインID、パスワードなどの設定
- 対象バージョン
acmailer Ver 4.0.2以前
acmailer DB版 Ver1.1.4以前
- 修正方法
同脆弱性は、アンケート機能(現バージョンでは不使用機能)に起因するものであるため、バージョンアップではなく、該当ファイルの削除で対応可能。
「enq_detail.cgi」、「enq_detail_mail.cgi」、
「enq_edit.cgi」、「enq_form.cgi」、「enq_list.cgi」の5つのファイルを削除する。

～脆弱性③～

- 脆弱性による影響
第三者から任意のコマンドを実行される。
- 対象バージョン
acmailer Ver 4.0.3以前
acmailer DB版 Ver1.1.5
- 修正方法
バージョンアップする。

詳細は、acmailerのWebページ
<https://www.acmailer.jp/info/index.cgi>
を参照してください。



サイバー犯罪対策アドバイザーのコラム

長野県警察サイバー犯罪対策アドバイザー
信州大学不破泰副学長からの寄稿

どんなに気を付けていても、マルウェアに絶対に感染しないと断言はできません。万一感染した場合に、感染を検知し、早急に対策するセキュリティ対策ツールを必ず利用してください。Windowsを利用している場合、標準でWindows Defenderが利用できますので、検討してください。

～お知らせ～

長野県警察公式ホームページの「サイバーセキュリティ対策」には、サイバー犯罪の手口や被害に遭わないための情報が掲載されています。是非ご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/anshin/cyber/index.html>

